

平成 26 年度事業報告

公益社団法人鳥取県人権文化センターは、鳥取県、市町村、民間団体等との密接な連携のもと、人権に関する専門機関として次に掲げる事業を行った。

区 分	事 業 内 容 ・ 成 果
<p>人権啓発事業</p> <p>(1) 調査研究事業</p>	<p>ア 次の2テーマによる調査研究を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「人権尊重のコミュニケーション」(H25～26年度の2か年事業) 県内外の9つの個人・団体に対して聞き取りを行い、コミュニケーション分野に係る有識者の意見を基に調査研究を行った。 また、人権とコミュニケーションとの関連性や人権尊重のためのコミュニケーションのポイント、及び実践のための具体的提案を含んだ「人権学習資料」を作成し広く配布した。 ○「人権啓発・教育再考」(H26～27年度の2か年事業) 県内19市町村の人権啓発担当課から聞き取りを行い、地域住民を対象とする各種啓発事業の現状を調査し、その取組の傾向や課題について把握した。 事業2年目(H27年度)に、平和教育、道徳教育、福祉教育、市民性教育等の実践及び理論に学ぶための前段として、これらの実践等に関する図書等を通じて情報収集を行った。 <p>イ 研究紀要「解放研究とっとり」第17号の発行</p> <ul style="list-style-type: none"> ○部落問題に関する小論、東日本大震災に関連する小論、ひとり親家庭の現状や課題に関する小論を外部関係者に依頼し掲載した。 ○「人権尊重のコミュニケーション」の調査研究の成果として、県内東部の小学校と同校PTAの協力を得て実施した研修成果を元に、小論文「子どもの自尊感情を周囲の大人や社会全体で育むために」を執筆し、掲載した。 <p>ウ 第39回人権尊重社会を実現する鳥取県研究集会で「人権尊重のコミュニケーション」をテーマとした分散会を企画運営し、参加者にコミュニケーションの視点から人権課題を考える場を提供した。</p> <p>エ 従来の客員研究員制度から、新しく「事業アドバイザー制度」への移行の手続きを行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○平成9年のセンター設立以来実施してきた「客員研究員制度」を見直すこととし、全客員研究員に面談して見直し趣旨の説明を行うとともに、長年の功労へ謝意を伝えた。 ○平成27年度からの新たな事業アドバイザーを県内外の学識経験者等の5名に依頼し、就任手続きを進めた。 県内：一盛真さん（鳥取大学地域学部准教授） 朝倉香織さん（鳥取県社会福祉協議会地域福祉部長） 県外：阿久澤麻理子さん（大阪市立大学教授創造都市研究科教授） 森実さん（大阪教育大学教職教育研究センター教授） 堀久美子さん（UBS証券株式会社、 コミュニティアフェアーズ・ダイバーシティ エグゼクティブディレクター）

(2) 研修事業

ア 研究発表会の開催

「人権尊重のコミュニケーション」の調査研究の成果を発表するため、「研究発表会」を開催した。

(第1回) 平成27年2月18日 倉吉未来中心
研究発表(当センター専任研究員)
講演(岡山理科大学非常勤講師/市場恵子さん)
参加者: 41名

(第2回) 平成27年2月26日 米子コンベンションセンター
研究発表(当センター専任研究員)
ワークショップ(当センター専任研究員)
参加者: 18名

イ ワークショップ講座等の実施

人権教育・啓発に有効な学習手法であるワークショップのプログラムを自ら作成し、研修を企画運営できる人材を養成することを目的として、希望市町村において次の2事業を行った。

○ワークショップ講座

利用団体: 八頭町、琴浦町(2町)

受講者: 延べ155人

(八頭町) 4日間: 6月9日・12日、9月11日、10月2日

(琴浦町) 5日間: 5月21日、6月4日・18日、7月2日・16日

○人権啓発担当者のためのヘルパー派遣事業

利用団体: 八頭町、鳥取市、三朝町、湯梨浜町、大山町、
琴浦町、米子市、日野町(2市6町)

派遣回数: 延べ30回 利用者: 延べ152人

ウ 人権ファシリテーター養成講座の開催

県内の各地域で、質の高いワークショップ等の人権研修が実施できる人材を養成するため、次の2講座を実施した。

○ネットワーク・ファシリテーター専門講座

ワークショップを企画・実践するネットワーク・ファシリテーター(当センターの登録人材)のスキルアップを行った。

(第1回) H26年7月6日～7日 グリーンスコーレせきがね

(第2回) H27年2月6日 倉吉未来中心

参加人数: 延べ25人

○フォローアップ(中級)講座

ワークショップ講座及びヘルパー派遣事業を本年度利用した市町村職員等を対象に、更なるスキルアップを図り、ネットワーク・ファシリテーターへの登録を勧めることを目的として従来実施しているが、今年度は受講対象者を広げ、これらの事業の未利用市町村にも参加を呼び掛けて幅広く当講座を実施した。

開催日: 平成27年3月11日

会場: まなびタウンとうはく

参加人数: 24人(12市町村)

(3) 啓発・情報提供事業

ア センター機関紙の発行
当センターの事業活動を紹介する機関紙を年3回発行し、会員等に配布した。

発行回数：3回（56号：6月、57号：11月、58号：3月）
発行部数：3,500部/回

イ 人権学習資料33の作成・配布
調査研究テーマの成果報告書としてまとめ、学習資料として地域の幅広い啓発活動に提供した。

・テーマ「人権尊重のコミュニケーションーとれていませんか？
お互いを大切にするコミュニケーションー」

・総発行部数：8,000部
会員等配布：約1,900部
個人・団体等への頒布：3,600部（H26年度末現在）

ウ 人権啓発パネルの制作と貸出

○パネル番号37「マンガで考える人権7ー障がいを知り、共に生きるー」（4枚セット×2組）を制作し、啓発に活用した。
※既存の啓発パネルと同様に、1組を米子市人権情報センターに保管を依頼し、主に県内西部地域への貸出に活用した。

○パネルの貸出
小・中学校、公民館、隣保館等に延べ65組のパネルを貸出した。

○「人権啓発パネル紹介のしおり」の作成
現在貸出している全パネル(32点)をカラーで紹介したしおりを作成し、各種学校、公民館、人権関係機関等に配布した。

エ メルマガの配信

「ふらっと」及び当センターの啓発イベントの案内、人権ライブラリーのPR情報等とともに、人権に関わる様々なテーマを取り上げた小エッセイを掲載した。

配信回数：24回…通常配信 月2回（第2・4水曜日）
1回…臨時配信（イベント案内等）

登録者数：118人（H26年度末現在）

オ ブログ「ぶちべりい」の管理・運営

「ふらっと」及び当センターの日々の様子や啓発イベント・研修の案内、報告などの多岐にわたる内容を、親しみやすいスタイルで紹介した。 配信回数：87回

(4) ネットワーク事業

ア 市町村、公民館、企業等への研修支援

○市町村、公民館、企業等の行う人権研修に当センター職員を講師として派遣した。

延べ派遣者数 105人
派遣した研修数 102件
延べ受講者数 5,587人

○地域で開催される人権に関する研修会の企画等に関する助言

研修参加者の現状やニーズについて話し合い、研修の進め方の提案及び講師・教材等の紹介を行った。

イ ネットワーク・ファシリテーターの派遣

県内の団体からのワークショップによる人権研修の実施依頼に応じて、ネットワーク・ファシリテーターを講師として派遣した。
派遣人数：6人

ウ 大学、民間団体、企業等との協働の取組

大学、民間団体・企業等と連携・協働して人権啓発を推進した。

○鳥取大学との連携の場として「労働と教育フォーラム」に出席し（年6回）、鳥取大学地域活動支援事業にも参加した。

○鳥取県人権啓発活動ネットワーク協議会の一員として各種の啓発活動に参加するとともに、「人権週間フォーラム」では、当センターの啓発パネルの展示等を行い、意識啓発を行った。

平成26年12月6日 米子市文化ホール

エ 人権啓発活動

人権に対する県民の関心を高め、当センターをPRするため、人権啓発キャラクターの「ふらっちょー」を活用しながら県内の啓発イベント等に参加した。

延べ14回：部落解放月間等の各種啓発イベント、
各種街頭啓発等

(5) 人権相談事業

県内に暮らす人々の人権に関する悩みを聴き、相談者と一緒に解決策を考えるための相談窓口を設置し、幅広い分野の相談に対応した。

○毎週、水、土、日曜日（祝日は除く）に人権相談員1名が待機し、電話又は面談で相談に対応した。

（相談員3名がローテーションを組んで業務に当たっており、うち2名は産業カウンセラーの資格を有している。）

○相談件数：延べ288件（前年度204件）

対応に高度な専門性を要する事案については、専門機関と連携して対応した。

1 相談件数	面接	189件
	電話	99件
	合計	288件

2 相談内容

① 行為類型別（単位：件）

差別表現		0
落書き		0
インターネット		0
就労	募集採用	0
	その他	0

虐待	身体的	4
	心理的	3
	性的	0
	経済的	0
	ネグレクト	0
サービス提供		0
就学		0
プライバシー		0
居住・生活の安全		2
報道被害		0
誹謗中傷		4
嫌がらせ		7
いじめ		7
セクハラ		0
性犯罪		1
結婚差別		0
賃貸拒否		1
その他		268
合 計		297

② 人権問題分野別（単位：件）

女性	45
高齢者	84
子ども	7
障がい者	109
同和問題	0
外国人	0
病気に関わるもの	1
プライバシー保護	0
その他	63
合 計	309

(注)相談内容では1件の中に、複数の行為類型や人権問題分野が含まれる場合があったため、相談件数と行為類型別及び人権問題分野別の合計数とは一致しない。

2 「鳥取県立人権ひろば21 ふらっと」の管理運営

鳥取県が設置した人権学習と交流の場「鳥取県立人権ひろば21 ふらっと」の指定管理者として同施設の管理及び運営を行った。
(受託期間：平成26年度～30年度)

ア 施設利用者数 4,135名(前年度4,119名)

イ 人権ライブラリー

○貸出件数：1,711件(前年度2,079件)
うち、図書1,123冊 ビデオ・DVD 588本

○図書等の購入

図書 124冊、DVD 25本

ウ 交流スペース

○ミニ学習会の開催

NPO団体等に委託し、交流スペースでミニ学習会を開催した。

・開催回数：3回

・委託先団体：えねみら・とっとり

困り感を抱える子を支援する親の会／らっきょうの花

NPO法人アイビー

・委託金額：計237,408円

○「絵本の読み聞かせとおはなし会」の開催

乳幼児とその保護者を対象に開催した。

・開催回数：12回(原則、毎月第4金曜日)

○啓発パネル展の実施

人権啓発に係るパネル展示を関係団体と協力しながら実施した。

・実施回数：19回

・協力団体：鳥取県自閉症協会らっきょうの花

県立鳥取聾学校写真部、県立白兔養護学校、

県人権局、とっとり震災連絡協議会、

虹色らくだPRIDE、鳥取アディクション連絡会

○「夏休み特別企画」の実施

夏休み期間中に、小学生を対象とした人権に関する学習会を実施した。

延べ参加者数：50人

1・2年生対象「UD体験学習」

(平成26年8月2日)

3・4年生対象「買い物で世界を変えよう」

(平成26年8月6日及び18日)

5・6年生対象「もし、地震にあったら!？」

(平成26年8月1日)

○県内の学校、各種団体の「ふらっと」の訪問・見学に対応し、事業説明及び啓発の研修を行った。

実施回数：2回

3 とっとりふれあい
人権マンガ大賞
受託事業

鳥取県から委託された「とっとりふれあい人権マンガ大賞事業」については、「障がいを知り、共に生きる」のテーマで取り組んだ。

- ・作品募集期間 平成26年6月27日～同年9月12日
- ・応募作品審査会 平成26年9月26日
- ・入賞作品の表彰式 平成26年11月1日 県立図書館大研修室
- ・入賞作品展示

「第14回全国障がい者芸術・文化祭鳥取大会」のクライマックスイベント中の会場で実施。(11/1～11/3 展示)

- ・啓発パネル制作 入賞作品から4点を用いて啓発パネルを制作

① 応募総数及び審査結果 (単位:点)

部 門	応募点数	大 賞	佳 作
小学生の部	300	1	4
中学生の部	67	1	5
高校生の部	24	1	3
一般の部	53	1	6
合 計	444	4	18
受賞作品点数合計		22	

②啓発の取組

- ・入賞作品の県内展示
鳥取、米子、倉吉の各市内の公共施設等で展示した。
- ・啓発パネルを(4点×2組)制作し、県内の人権啓発に活用した。
- ・入賞作品を地元紙に掲載するなど、幅広い県民に広報した。

4 理事会・総会の開催

業務の適切な執行及び審議のため、理事会及び総会を開催した。

ア 理事会

○第1回理事会

期日：平成26年5月19日

会場：県立人権ひろば21 “ふらっと”

議事：・役員を選任について

- ・平成25年度事業報告及び収支決算について
- ・平成26年度収支補正予算(案)について
- ・平成26年度定時総会の招集について

○第2回理事会

期日：平成26年5月28日

会場：県民ふれあい会館

議事：会長・副会長・常務理事の選定について

○第3回理事会

期日：平成26年10月24日

会場：県立人権ひろば21 “ふらっと”

議事：・平成27年度事業計画(要望案)について

- ・平成27年度収入支出予算(要望案)について
- ・センター定款の一部改正について
- ・監査報告書の記載内容の見直しについて
- ・鳥取県市町村法令外負担金審議会からの通知(特記事項)に係る対応について
- ・外部有識者の委嘱替え(客員研究員制度の見直し)について

- ・鳥取県人権文化センターに係るアンケート調査の実施計画(案)について
- ・鳥取県人権文化センターのホームページの改修について
- ・「ふれあいとっとり人権マンガ大賞」の審査結果並びに表彰式及び作品展示の実施について

○第4回理事会

期日：平成27年3月12日

会場：県立人権ひろば21 “ふらっと”

議事：・役員を選任について、定款の一部改正について

- ・平成26年度収入支出補正予算(案)について
- ・平成27年度事業計画(案)について
- ・平成27年度当初収支予算(案)について
- ・平成26年度定時総会の招集について
- ・鳥取県市町村法令外負担金審議会からの通知への対応について
- ・センター会員の現状と今後の対応について
- ・センターの事業等に関する調査結果について
- ・事業アドバイザーの委嘱について

○第5回理事会

期日：平成27年3月26日

会場：県民ふれあい会館

議事：会長の選定について

イ 総会

○第1回総会

期日：平成26年5月28日

会場：県民ふれあい会館

議事：・役員を選任について

- ・平成25年度事業報告及び収支決算について
- ・平成26年度収支補正予算(案)について

○第2回総会

期日：平成27年3月26日

会場：県民ふれあい会館

議事：・役員を選任について、定款の一部改正について

- ・平成26年度収入支出補正予算(案)について
- ・平成27年度事業計画(案)について
- ・平成27年度収入支出当初予算(案)について
- ・鳥取県市町村法令外負担金審議会からの通知への対応について
- ・センター会員の現状と今後の対応について
- ・センターの事業等に関する調査結果について
- ・事業アドバイザーの委嘱について